

区分 **B 地方中心都市など** (人口10万人以上の自治体) **複数の交通サービスを含む** 運行の効率化 **官民共創・事業者間共創** **医療・介護・福祉** ×交通 **商業・農業** ×交通 **地域・移住** ×交通

### 対象地域

- 地域：愛知県瀬戸市
- 人口：127,792人
- 世帯数：52,184世帯
- 高齢化率：30.1%
- 面積：111km<sup>2</sup>

### 背景・お困りごと

- 瀬戸市本地地区・効範地区の住民は、隣接する長久手市や尾張旭市の商業施設や病院を利用しているが、**コミュニティバスは地域内での運行に留まっており、住民より運行改善に多くの要望があがっていたほかバス停から自宅までの移動が高齢者の負担**となっていた
- 地域の実情に応じた生活交通の確保や高齢者の外出促進に向け、**市域を跨ぐAIオンデマンド交通の実証運行運行を行うこととした**

### 実施内容

- 瀬戸市、尾張旭市、長久手市の市町村境を意識することなく移動が可能となるAIオンデマンドタクシー「チョイソコ」を運行
- モード：AIオンデマンドタクシー (道路運送法第21条許可)
- 予約方法：電話・WEB
- 料金：1人300円 (障害者150円、未就学児無料)

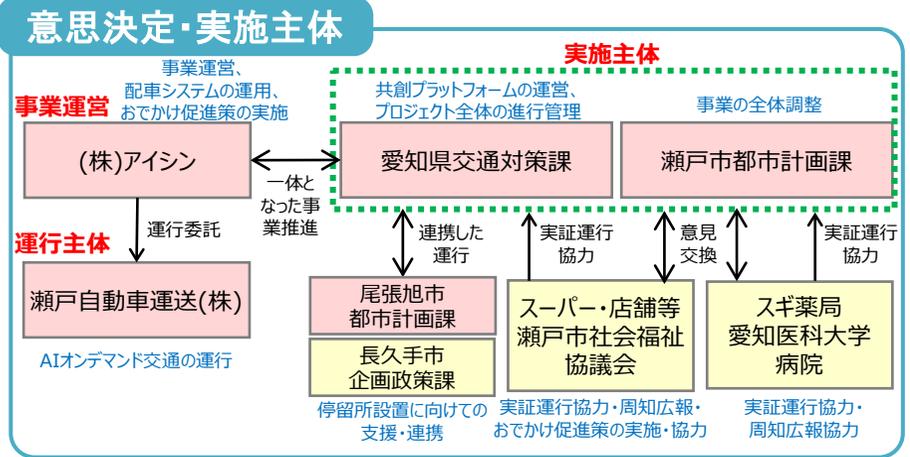


- 単独の市では実現が困難な**市域を跨ぐ目的地までの運行を、県が調整役となり市と連携して実施した**
- **市域を跨ぐ移動需要について、定量的に把握することができた**
- **高齢者の利用促進のため、住民説明会や電話での予約受付、紙媒体でのパンフレット配布等の工夫を行った**
- **地域活性に繋がるように商業施設と連携したPRイベントを実施し、利用促進を図った**
- **地理的なつながりを意識した運行エリアを設定するとともに、利用者の希望時刻に対応した予約システムを導入**

### 今後の事業展開

<今後の事業展開時の運行における根拠法令(予定)：道路運送法第21条許可>

- 今回の実証事業で培った共創スキームを活かし、商業施設や他の公共交通と連携しながら**利用促進に向けたインセンティブ施策等の取組を推進**予定
- また、愛知県としてはMaaS推進会議等を通じて、本事業の結果を周知し、**他地域での横展開へと繋げる**



### 運行実績・成果

- 運行期間：2024/10/1～2025/1/19
- 利用者数：632名 (522運行)
- 平均乗合人数：1.21人/1運行

収入	179,250円 (内訳 運賃収入:179,250円)
支出	1,646,639円 (システム構築費、端末購入費、広報物作成費等)
ランニングコスト	11,734,195円 (例：運行費用、調査分析費)
損益	▲13,201,584円 ※愛知県が負担 (共創・MaaS実証プロジェクトを活用)

- 利用者の約半数は瀬戸市と尾張旭市間の移動であり、**市域を跨ぐ移動需要の把握及びコミュニティバスではカバーできなかった移動支援**ができた
- **チョイソコの導入後、移動回数や公共交通の利用回数が増加**しており、チョイソコによって**地域の移動需要が喚起**されている可能性がある

### 概要

### 重要ポイント

工夫・ポイント